

提出された意見の概要と市の考え方

No.	提出された意見	市の考え方
1	<p>先日家族がひょうたん島クルーズに乗船しました。その際に、とても素晴らしかったと感想を言っていました。県内外に向けて観光資源になる！と言っていました。</p> <p>それにも関わらず、私の周囲には乗船したことがなくあまり知らないという人もいたので、認知度が不足している現状なのかなと思いました。</p> <p>今後、まちのさらなる活性化に向けて、うまくアピールができればさらに多くの方に魅力を実感してもらえるのではと思います。</p>	<p>この構想においても、課題として「認知度や情報が不足している」ことを挙げており、それに対応するため、今後の取組方針として、「情報発信の充実・強化」や「船着場の周知等」などを掲げ、取り組んでいくこととしております。</p> <p>本市では、これまでも、ホームページや広報とくしま、インスタグラムなどにより情報発信を行っておりますが、今後も、探しやすくわかりやすい、また、認知度を高められるような、より効果的な発信方法について検討するなど、認知度の向上に官民協力して取り組んでまいりたいと考えております。</p>
2	<p>車を運転中にボートが運航しているのを見て存在は知っていますが、私自身、川の駅を利用したことは一度もありません。理由はやはり機会がないからです。クリスマスにサンタさんが乗ってやってきたり、その他のイベントをニュースで目にはしますが、「車があるから」「乗って何を？何を見る？」という感じです。</p> <p>新たな楽しみ方の創出として例えば、各停留所に郷土料理などを用意して、食事を楽しみながら一周や、隠れミッキーならぬ隠れトクシィを設置して、見つけれられた数に応じて景品がもらえるなどのイベントがあれば楽しそうですね。</p> <p>県外の方にも「徳島来たなら乗らな損！損！」と胸をはっておすすめできるものになればいいなと思います。</p>	<p>この構想においても、「利用に課題（障害）がある」ことを挙げており、ご意見にありますとおり、各川の駅や停留所に何があるか分からない、下船後、何をしたいかが分からないなどの現状を認識しております。</p> <p>この課題に対応するため、取組方針として、「新たな楽しみ方の創出」、「利用者への楽しみ方の提案」などを掲げており、いただいたご意見も参考にして、今後、官民協力して取り組んでまいりたいと考えております。</p>
3	<p>徳島市のにぎわいづくりに寄与できる構想になっていると思います。今までの地道な官民の取り組みをさらに深化させ、地域に愛される川からのまちづくりを応援しています。</p>	<p>これまでも、川の駅ネットワークは、本市の地域資源である「ひょうたん島」を生かし、官民が協力して発展させてきましたが、今後も、市民に親しまれ、来訪者に楽しまれるよう、この構想の取組方針に沿った取組を、引き続き官民が協力して検討・実施してまいりたいと考えております。</p>
4	<p>中心市街地から沖洲の方まで短時間で回ることができ、各埠頭近辺にはイオンモールやアスティ徳島、市立体育館、県庁など、ショッピングやイベント時に主要箇所を一気に訪れることができる。</p> <p>車を所有されていない方や、高齢者の買い物時のタクシー代わり、休日のプチイベントとして親子で乗船したりと、多様な用途で活躍ができそう。</p>	<p>これまでも、川の駅ネットワークは、本市の地域資源である「ひょうたん島」を生かし、官民が協力して発展させてきましたが、今後も、市民に親しまれ、来訪者に楽しまれるよう、この構想の取組方針に沿った取組を、引き続き官民が協力して検討・実施してまいりたいと考えております。</p>

